

Challenge “YOURSELF”

キタニシで^{つな}繋がる「あなた」の^{きずな}絆

-- enjoy! --
School Life ☺



北海道北広島西高等学校

2026年度
生徒募集

SCHOOL GUIDE 2026

【校訓】

志行必成

(志して行えば必ず成る)



一人一人が明確な目標を定め、その実現に向けて
全力を挙げ努力すれば、必ず目標は達成できるものである。

北海道北広島西高等学校

〒061-1105 北海道北広島市西の里東3丁目3番地3
TEL (011) 375-2771 FAX (011) 375-2661
<http://www.kitahiroshimanishi.hokkaido-c.ed.jp/>



交通機関のご案内

【JR線】

●上野幌駅下車
(学校までの距離は約2km)

【JRバス】

- ① 大谷地バスターミナルより
▶「北広島駅行」「長沼行」「南幌行」
- ② 新札幌バスターミナルより
▶「北広島西高前行(スクール便)」
「北広島駅行」「長沼行」
「新札幌西の里線(循環新32)」
- ③ 北広島駅東口より
▶「大谷地ターミナル行」
「札幌駅行」「新札幌駅行」

【中央バス・JRバス】

大曲方面より ▶大曲柏葉台団地発「新札幌行」を「厚別南7丁目」で下車し、上記JRバス②に乗換

※大谷地・新札幌・大曲方面は、登下校時にスクールバスが運行されています
※バスはスクール便を除き、「西の里学校通」で下車してください(学校までの距離は約300m)
※新札幌西の里線(循環新32)は「北広島西高校」で下車してください



チャレンジ

ユアセルフ

Challenge “YOURSELF”

at ...



～キタニシはみなさん“自分自身”へのチャレンジを全力でサポートします～

当たり前の日常。気が付けば人も物も猛スピードで変化している。

でも、だまっていれば自分は何も変わらない。変わらない。

【キタニシ】で、一歩を踏み出してみませんか？

知識があれば、会話がはずむ。

将来の方向性が決まれば、実現のために努力できる。

地域社会とつながれば、年代問わずみんなと親しくなる。

目標に向かって頑張れば、同じ目標を持った仲間同士で高め合える。

今しかできないことに熱中すれば、将来の「生きがい」がきっと見つかる。

Challenge "YOURSELF" 学び

生徒一人一人が、一歩ずつたくさんの「出来た」を積み重ね、自分で得た知識を活用して答えのない課題に取り組む。こうして、新たな価値観を生み出す力を養う学習環境を提供します。

目指す生徒像

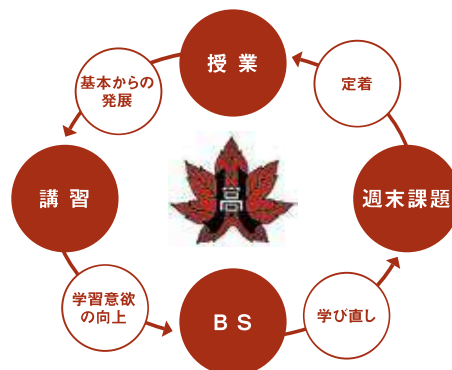
校訓：「^{しこうひっせい}志行必成」～志して行えば必ず成る～

- し 真摯な姿勢で、最後までやり遂げる生徒（責任感のある人間）
- こ 心配りができ、豊かな人間関係を築ける生徒（心情豊かな人間）
- う 上向きの心で、主体的に挑戦し、努力する生徒（実践力のある人間）

学習環境

キタニシ（北広島西高校）の学びは、授業を始めあらゆる場面で、社会で活躍するための資質・能力の育成を目指しています。

授業においては自ら考え、答えを導き出したり、他者と協働しながら異なる思考のプロセスを体感したりして、様々な学習活動においてさらなる定着を図ります。



※正式名称は「ベーシックスタディ」

本校の教育課程（令和7年入学生用、状況によって変更の場合もあります）

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	生物基礎	体							
2年	論理国語	文学国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	化学基礎								
3年	論理国語	文学国語	日本史探究	政治・経済	数学C	物								

※ ●は、学校設定科目を表す。



基礎学力の定着

1・2年生に設定された「ベーシックスタディ（BS）」は、高校入試前に学んだ内容を複数の先生にサポートしてもらいながら学び直せる、キタニシオリジナル科目です。基礎固めは決して回り道ではなく、学力を飛躍させる大事な土台になります。

現在は国語、数学、英語を中心に個々の力を確認しながら進めています。また、令和6年度からは全学年でChromebookを用いた授業を行っており、多角的にアプローチしながら理解を深めています。



国際理解教育

世界との距離がどんどん近くなる今日、キタニシには常駐のALTの先生がいます。1年生のうちから、ALTの先生と直接話せる授業を行っています。

少人数のグループごとにALTの先生と1時間を過ごし、留学気分を味わいながら視野を広げてみてください。

	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
育	保健	芸術Ⅰ (音楽Ⅰ・書道Ⅰ)	英語 コミュニケーションⅠ	●論理・ 表現ベーシック(英)	情報Ⅰ	●ベーシック スタディ	総合的な 探究の時間	LHR								
	体育	保健	芸術Ⅱ (音楽Ⅱ・書道Ⅱ)	英語 コミュニケーションⅡ	家庭基礎	●ベーシック スタディ	総合的な 探究の時間	LHR								
理基礎	体育	●英語総合	論理・表現Ⅰ	選択A ●総合社会(3) ●数学B(3) ●総合数学(3)	選択B ●基礎国語(2) ●教養国語(2) ●化学基礎研究B(2)	選択C ●実用社会(3) ●実用数学(3) ●情報の表現と管理(3)	選択D ●基礎国語(2) ●保育基礎(2) ●化学基礎研究B(2) ●トレーニング(2)	総合的な 探究の時間	LHR							

Challenge "YOURSELF" 進路

「不安や迷いを振り切って、決心する」ことは自分のキャリア(=将来)を考えると似ています。自分にとって未知の領域でも、自らの可能性を信じて決断できる生徒を育てたい。キタニシの進路指導の原点です。

進路指導理念

生徒が主体的に自身のキャリアと向き合い、行動することを目標にしています。これはキャリアオーナーシップの理念であり、3年間の進路探究活動の柱となるものです。

01

自己の適正や興味・関心の
明確化を促すキャリアガイダ
ンスの実施

1 学年

自らの可能性に
「気づく」

02

他者との良好な関係を築く
ため、外部教育力を活用し
たソーシャルスキル向上プ
ログラムの実施

2 学年

自らの能力を最大限に
「伸ばす」

03

学ぶこと・働くことの意義や
役割の理解を目的としたキ
ャリアカウンセリングの実施

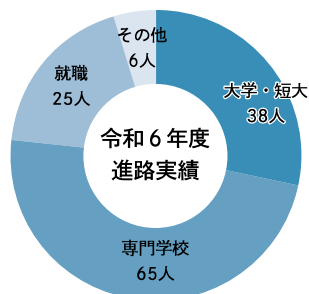
3 学年

自発的に学び、目指す自分の姿を
「創る」

具体的な進路

- 「総合的な探究の時間」を活用した系統的な進路探究活動の展開
- 長期休業中の講習、個別添削指導
- 外部教育機関やハローワークとの連携
- 面接指導、小論文指導、模擬試験

進路実績



卒業生進学先(令和6年度)

札幌市立大学、札幌大学、札幌学院大学、札幌国際大学、星槎道都大学、藤女子大学、北星学園大学、北海学園大学、北海商科大学、北海道情報大学、札幌大谷大学、東海大学、北海道武蔵女子短期大学

大原法律公務員専門学校、札幌ミュージック&エンターテインメント専門学校、経商調理製菓専門学校、札幌こども専門学校、札幌スイーツ&カフェ専門学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、札幌ビューティーアート専門学校、札幌ブライダル&ホテル観光専門学校、札幌ベルエポック美容専門学校、札幌医学技術福祉歯科専門学校、札幌科学技術専門学校、札幌看護医療専門学校、札幌工科専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、北海道エコ・動物自然専門学校、北海道スポーツ専門学校、北海道どうぶつ・医療専門学校、北海道情報専門学校、北海道美容専門学校、北海道理容美容専門学校、吉田学園医療歯科専門学校、大原簿記情報専門学校札幌校、大原医療福祉専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、札幌ベルエポック製菓調理ウェディング専門学校、札幌マンガ・アニメ&声優専門学校、専門学校北海道自動車整備大学校、専門学校北海道リハビリテーション大学校、専門学校札幌デザイナー学院、吉田学園動物看護専門学校

日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパス、栗山町立北海道介護福祉学校、代々木アニメーション学院

卒業生就職先(令和6年度)

アート引越センター株式会社、トヨタカローラ札幌株式会社、株式会社ディンプル、株式会社どんぐり、株式会社ボルテック、株式会社ラルズ、株式会社グランビスタホテル&リゾート札幌グランドホテル札幌パークホテル、株式会社セノン千歳支社、株式会社ダイイチ、株式会社ホスピタリティオペレーションズ札幌ホテルエミシア、株式会社マーキュリー北海道支店、株式会社ワールドサプライ札幌営業所、空知信用金庫、日北自動車工業株式会社、日本通運株式会社札幌支店、日本郵便北海道支社

北海道警察、一般曹候補生、自衛官候補生

voice

卒業生の言葉

札幌市立大学デザイン学部



私はイラストやデザインに関わる学校へ進学したいと考えていたため、1年生のうちは専門学校へ進学し、専門的な技術や知識を学ぼうと考えていました。しかし、キタニシでの学びを通して付いた知識、自信や向上心により、大学へ進学し、さらに自分の力を高めたいと考えようになりました。

キタニシではベーシックスタディーを始めとした学習で基礎から学び直しをすることができます。この学び直しで基礎を固めたことで、2年生、3年生の学習内容も理解することができ、知識、自信、向上心を持つことができました。

また、進学指導で先生方は様々なサポートをしてくださりました。放課後の面接練習や進学先についての相談に付き合っていたり、進路に関わる書籍を貸して下さったりしました。日々の授業や自身の進路に対して真剣に取り組んでいれば、先生方も真摯にサポートしてくださいます。

キタニシでの活動を通して、私は進路選択の幅が広がりました。このような学習、環境は自身の目指す進路へ良い結果をもたらしてくれると思います。

voice

卒業生の言葉

(株) 札幌電工



私が就職すると決めたのは2年生の冬くらいからでした。始めは、自分のやりたい仕事になかったのと同じく就職希望の友人と就職の募集要項を見て調べになる会社などを見つければいいから始めました。3年生になってからは2社の会社見学を行いました。自分のやりたいこと、興味を持っていることをキタニシの先生方に相談し、先生方も自分の進路について寄り添って考えてくれました。放課後も自己PR作成の際などに熱心に聞き合ってくださいました。また就職の面接練習などでも、どの先生も心優しく練習を受け入れてくれて繰り返し練習したのが今でもとても印象に残っています。現在は、電柱や電線の設置、メンテナンスなどを電柱に昇って「ライフラインを守る」ということにとってもやりがいを感じています。

キタニシの先生は、自分のやりたいこと、目標に対して尊重し背中を押してくれる先生ばかりで自信がきます。色々なことについて興味を持ち調べたりするなど、学び続ける姿勢を忘れないことの大切さを、キタニシを通して学ぶことができました。キタニシで学んだことを社会で存分に発揮し、明るい将来に進むことができると思います。

Challenge "YOURSELF" 地域連携

自分の知識や能力、可能性を広げるのは学校だけとは限りません。地域行事に参加する。大学生や専門学校生と一緒に問題を探求してみる。職業を知る。これらは全て、地域の人々に支えられているキタニシだからできるプログラムです。

voice

地域の方の言葉

学校評議員・西の里地区生涯学習振興会

北広島西高校には、西の里文化祭には書道部などに作品を出していただき文化祭に彩りを添えていただいたり、西の里地区夏祭りではイベント時の司会をしていただいたり、地域をスノーランタンで彩る雪灯りの路でのスノーランタン作りの協力、地引網でバス内レクリエーションなど、今までに地域のたくさんの行事にご協力をいただいております。

最近では「キタニシプロジェクト」として西の里小学校で低学年の生活科の朝顔やミニトマトのたねうえのお手伝い、運動会での道具の準備や子どもたちの見守りなど「地域を支える」活動をしている姿も見せていただいておりますが、どの場面でも、生徒さんたちが積極的かつ真剣に取り組んでいました。

また、北広島西高校が主催する「次世代育成交流会」は、テーマを決めて小学生から地域のさまざまな方と世代を超えたグループを作り意見を交わす会なのですが、そのグループ内の雰囲気を和ませたり、出てきた意見をまとめるリーダーを務めてたりしてくれています。世代間で考え方の違いなどある中、リーダーを務めることは大変だと思いますが、グループ全員の意見を真摯に聞き、意見を尊重しまとめています。

そのような生徒さんの姿を拝見し、いつも感心するとともに、北広島西高校は地域に深く関わり、また世代間の交流にも貢献してくれるとても素晴らしい学校だと感じています。これからも地域に積極的に関わってくれる学校であってほしいと思います。

キタニシプロジェクト（探究学習）

キタニシプロジェクトとは互いに協力してコミュニケーション能力やソーシャルスキルの向上を目指す取組です。また、北広島市や西の里地域活性化を実現しようとする姿勢を身につけ、自ら情報の収集・整理・分析をし、まとめ・表現する能力を付けるための探究学習をします。令和5年度からは、エスコンフィールド北海道の見学を通して地域を理解し、探究心を深める活動を行っています。



西の里ノーマライゼーション学習・高大連携

北広島市西の里地区は、ノーマライゼーション推進地域となっています。障がい者支援施設見学、星槎道都大学の教授による講演、大学生や施設職員の方々との意見交換を通して、障がいの有無にかかわらず、社会生活を共に過ごすことについて考えます。



インターンシップ・看護体験・職業体験

数日間の職業体験を通して、将来自分が職業に就く（＝働く）ことについて深く考えます。実際に働いている方々から、仕事に対する思いなどを聞くことが出来る貴重な機会です。



地域との交流（西の里次世代育成交流会など）

地域の行事への参加や地域の人々との交流は、皆さんの世界観や価値観を広げてくれる活動です。地域の人からの期待を強く感じながら、自分たちができることを通して地域に貢献し、豊かな市民性を身につけます。

Challenge "YOURSELF" 学校行事

クラスで丸となって取り組む楓林祭、熱い試合が展開される球技大会。コミュニケーションプログラムではスポーツや話し合いを通してクラスの輪を作り、クラス目標を設定します。見学旅行では、クラスメイトと話し合いを重ね、自分たちだけの特別な計画を練ります。

友人と一緒に行事を作り上げることで、思い出はより一層深く素敵なものになり、築き上げた絆は、自分が一人ではないことを教えてくれます。

年間行事

4月	入学式 新入生歓迎オリエンテーション コミュニケーションプログラム(1年)
5月	壮行会 高体連 通学路地域清掃 生徒総会
6月	前期中間試験 目指す生徒像活動 交通安全教室 壮行会(全道)
7月	楓林祭(学校祭) キャリアオーナーシップキタニシ 夏季休業
8月	インターンシップ(2年) 情報モラル教室(1年)
9月	前期期末試験 学校説明会(中学生向け) 進路体験学習 生徒会役員選挙
10月	芸術鑑賞(2025年度実施、3年に1回) 西の里ノーマライゼーション学習(1年) 見学旅行(2学年)
11月	西の里次世代育成交流会 後期中間考査
12月	球技大会 冬季休業
1月	後期期末試験(3学年)
2月	後期期末試験(1、2学年)
3月	卒業式 修了式

【4月】入学式



【4月】新入生歓迎オリエンテーション



【4月】コミュニケーションプログラム(1年)



【5月】壮行会



【5月】生徒総会



【6月】交通安全教室



【7月】キャリアオーナーシップキタニシ



【9月】生徒会役員選挙



【12月】球技大会



【3月】卒業式



voice

在校生の言葉

生徒会会長

私はキタニシに入学した時とても不安でした。想像では明るくて賑やかな人ばかりだと思っていていけるかわかりませんでしたが、いざ入学してみると、明るい人、勉強を頑張っている人、文武両道な人、その他多種多様な入学時抱いていた不安がなくなり、今は毎日楽しく過ごしています。先生方にも色々な先生がいますがどの先生も進路について親身に接してくれたり、何気ない世間話にも付き合ってくれたりする先生もいて今ではキタニシに入学して良かったと思っています。

キタニシには様々なボランティア活動や生徒会行事があります。特に7月に行われる楓林祭はとても盛り上がります。今年は例年とは違い沢山の部門が追加されました。準備期間からとても楽しいですが、特に当日の会場の熱量は凄くて盛り上がり格段に違います！

不安や戸惑いがあるかもしれませんが、学校生活を送ればいつの間にか消えてしまうと思うのでぜひ入学してみてください。皆さんが楽しい高校生活を送れるように私たちも全力でサポートし応援しています！

目指す生徒像活動「6月」

学校生活で、当たり前のことを当たり前にするのは、簡単なようで難しいものです。小さな集団(=クラス)から学年全体の集団をへて大きな集団(=学校全体)でやるべきことを自分達で検討して目標設定します。小さな活動が大きく広がっていく一歩です。

学校祭「7月」

生徒会最大の行事「楓林祭(ふうりんさい)」では、初日に北広島市芸術文化ホールにてパフォーマンス披露、2日目には模擬店や有志発表、文化系部局の発表などが行われます。

見学旅行「10月」

平和学習をテーマに、3泊4日の研修旅行を行っています。旅行地は、令和3年度入学生は長崎、令和4～6年度入学生は沖縄でした。令和7年度入学生から旅行地は広島となっています。

長崎



沖縄



Challenge "YOURSELF" 課外活動

「高校生活で熱中したことは何ですか?」「高校生活で一番がんばったことは何ですか?」と聞かれたとき、「○○です」と答えられることは素敵なことです。自分のために、そして誰かのために活動すると充実感と達成感が得られます。

例えば部活動

キタニシには22の部局があり、体育系部活動では、全道大会・全国大会を目指し日々熱の入った練習や対外活動を行っています。また、華道部やアニメーション部、吹奏楽局などの文化系部局も充実した活動を展開しています。ここ数年では、陸上競技部、将棋部などが全国大会への出場を果たしています。

令和
7年度
部活
一覧

体育系：野球、陸上競技、バスケットボール、バレーボール、卓球、テニス、バドミントン、サッカー、剣道

文化系：茶道・華道、写真、書道、コンピュータ、アニメーション、ボランティア、LCC、将棋

外局：放送、新聞、図書、吹奏楽、生徒会執行部

※令和8年度以降、改廃等により変わる可能性もあるため、最新の状況はお問い合わせください。

voice

在校生の言葉（体育系部活動）

野球部

私は、小学校から野球を続けていて、高校に入っても野球を続けたかったため、この北広島高校に入学し野球部に入学しました。当初は慣れない硬式ボールに戸惑いましたが、優しい先輩方が丁寧に教えてくださり、少しずつ上達していき、2年生の秋の新人戦（秋季北海道大会札幌支部予選）では先輩方を含めみなさんの支援もあり、6年ぶりとなる公式戦白星を上げることができ、2回戦では全校応援をしていただきました。結果は敗退でしたが、野球部だけではなく学校全体が一致団結した一戦でした。

私たち野球部は、野球だけではなくボランティア活動（交通安全街頭啓発、Fビレッジハーフマラソンボランティアスタッフ）を通して地域の方々とも交流をしてきました。部活動を通して地域の方々との交流ができるのは本校の良い点でもあります。

キタニシには部活動がたくさんあるので、入学したら各部活動の見学・体験にぜひ参加してみてください。



例えば資格取得やボランティア活動

興味があることに挑戦する気持ちをキタニシでは後押しします。中でも資格取得やボランティア活動に取り組む生徒の挑戦しようとする気持ちや進路活動を応援します。

取得可能な資格

漢字検定、英語検定、ニュース検定、ビジネス文書検定、情報処理検定など



ボランティア活動実績

交通安全街頭啓発、通学路地域清掃、Fビレッジハーフマラソンボランティアスタッフ、西の里夏祭りボランティア、除雪ボランティア



楓林祭 Photo



球技大会 Photo





Challenge “YOURSELF”

キタニシで繋^{つな}がる「あなた」の絆^{きずな}